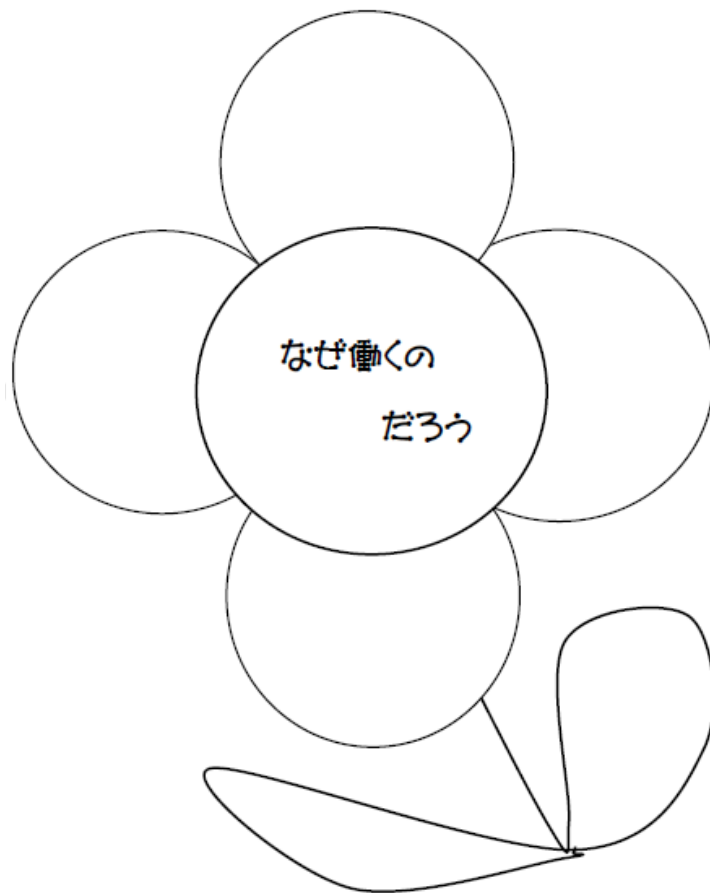


平成28年度

# けやき学習指導案 (総合的な学習の時間)



○学 級 1年3組

○单元名 「なぜ働くのだろう」『身近な職業人に聞く』

○指導者 山田 将之

**盛岡市立上田中学校**

# 第1学年 けやき学習（総合的な学習の時間）学習指導案

指導者 山田 将之

1 日時 平成28年7月1日(金) 公開授業② 第2校時

2 学級 上田中学校1年3組 男子21名 女子17名 計38名 南校舎4階1年3組教室

3 主題 「なぜ働くのだろう」

## 4 主題について

1学年に行う「けやき学習」は、「職業調べ」と「小学校訪問」を中核に据えて学習していく。本単元は2学年で行う「職場体験」や3学年で行う「修学旅行自主研修」につながっていく学習であるため、将来の自己の望ましい生き方・在り方を探究するための素地を養う役割を担っている。本単元では、「なぜ働くのだろう」というテーマを追究していく。まずは単元を通してのテーマ「なぜ働くのだろう」について自分の考えをもたせる。そして、身近な職業人へのインタビューや職業調べを通じた探究活動の中で、考えの深まりや変容を実感させたい。学習指導要領との関連性については、第3の2(7)「職業や自己の将来に関する学習を行う際には、問題の解決や探究活動に取り組むことを通して、自己を理解し、将来の生き方を考えるなどの学習活動が行われるようにすること。」を主と捉え、適切な勤労観や職業観をもてるように指導を進める。

生徒は、前単元「幼いころの自分を知ろう」の中で、「インタビュー」という調査方法で家族から「情報収集」する学習活動を行った。家族から聞いたことで、自分が知らなかったことに気付いたり、他の人とかかわり合いから相手についてより深く理解したりと、インタビュー活動の効果を実感したようである。本単元においても、家族などの周囲の大人にインタビューしたことを基に、「なぜ働くのだろう」について探っていく中で、前回の学びをいかして、インタビューに取り組み、分析していくことで深い学びにつながると考えられる。そして、「情報収集」や「整理・分析」の方法についても広げていきたい。

本単元では、職業について調査・分析をし、働く意義や自分自身の将来像を考える活動を進める。その際、生徒が必要を実感して、主体的に学習に取り組めるように、思考ツールの選択・活用やかかわり合いなどを展開していきたい。また、単元の学習を見通した自己評価シートを活用し、学習テーマ「なぜ働くのだろう」について自己の考えが変容したり、深まったりしていることを実感させたい。そして、単元のテーマを常に意識しながら探究活動をさせ、主体的に人生計画を立て、進路を選択し決定できる力の素地を築かせたい。

## 5 指導と評価の計画 (別紙)

## 6 本時の目標

他者や社会とのかかわり	他者の意見を尊重して、良さを認め、自分の考えに反映させている。 〈生徒の記述例〉 他の人の発表を聞いて、「誰かのため」に働いているという点が共通していました。自分が疑問に思っていた「世の中のため」に働いているのかは、感謝されたときにうれしいと答えているまとめがあって納得した。
-------------	--

## 7 本時の指導構想

### (1) 本時のねらい

それぞれがインタビュー結果について思考ツールでまとめたものを、互いに交流し合うことを通して、考えを深めたり新たな視点に気づいたりさせる。

### (2) 「論理の意識化を図る学習活動」に関わって

#### 【考えがいのある課題設定】

学習課題を「様々なインタビュー結果や考えからどんなことが得られたか」と設定する（3 学習課題を把握する。）。前時までは、本単元の学習テーマ「なぜ働くのだろう」について追究するため、インタビューを通して「情報収集」し、各自で思考ツールを用いて「整理・分析」してきた。本時の課題解決の基になるのは「他者のまとめと自分のものとの比較」である。さらに深めたい視点をもって、それぞれが思考ツールを用いてまとめたものを互いに交流し合い、考えを深めたり新たな視点に気づいたりさせ、「職業調べ」に向かわせたい。

#### 【「論理の思考型」を用いた言語活動】

特に論理の思考型を限定せずに考えさせたい。生徒は、他者のまとめと自分のものを対比したり、いろいろな意見から帰納的に考えたりすることが考えられる（4 学習課題に対する考えをまとめる。）。

#### 【かかわり合い】

本時では1度のかかわり合いを設定する。

全体で交流し、他者の考えに触れることで、自分の考えとの共通点や相違点を見つけたり、まだ明らかでないことに気づいたりすることを目的とする（5 全体で自己決定の内容について交流する。）。

#### 【自己評価活動】

終末において自己評価活動を行う。（7 自己評価を行う。）

他者のまとめやかかわり合いから考えが深まったこと、さらに学習してみたいことなどについて記述させたい。

8 本時の展開

段階	学習活動	指導上の留意点	評価の視点	教材・ 教具等
導入 19分	1 前時の学習を振り返る。 2 整理・分析の成果物を交流する。 3 学習課題を把握する。	1 前時の「整理・分析」しての自己評価を確認する。 2 気付きや疑問を抱かせ、発表をどのような視点で聞くのかを確認する。		・思考ツール
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">             様々なインタビュー結果や考えからどんなことが得られたか           </div>				
展開 22分	4 学習課題に対する考えをまとめる。 【自己決定】 5 全体で自己決定の内容について交流する。 【かかわり合い】	4 文章で記述させる。 5 出た意見について、全体で深めていく。	4 【他者や社会とのかかわり】 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             他者の意見を尊重して、良さを認め、自分の考えに反映させている。           </div> 〈けやきノートへの記述〉	・けやきノート
終末 9分	6 自己評価を行う。 7 次時の学習内容を知る。	6 自己評価シートに記述させる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             自分がまだ明らかでなかった「社会のため」についてみんなの発表を聞くことができた。そこから、具体的に「社会のため」の意味を考えることができたが、今まで自信があった「家族のため」については、なぜ家族のために働くのか疑問に感じた。このことについて家族に聞いてみたい。           </div>	・自己評価シート

指導と評価の計画

1 年 けやき		単元名 「なぜ働くのだろう」		総時間	9 時間扱い
学習指導要領との関連				単元の見目	
第3の2 (2) 問題の解決や探究活動の過程においては、他者と協同して問題を解決しようとする学習活動や、言語により分析し、まとめたり表現したりするなどの学習活動が行われるようにすること。 (5) グループ学習や異年齢集団による学習などの多様な学習形態、地域の人々の協力も得つつ全教師が一体となって指導にあたるなどの指導体制についても工夫を行うこと。 (7) 職業や自己の将来に関する学習を行う際には、問題の解決や探究活動に取り組むことを通して、自己を理解し、将来の生き方を考えるなどの学習活動が行われるようにすること。				「なぜ働くのだろう」を追究すべく「職業調べ」の取り組みを行う中で、主体的に人生計画を立て、進路を選択し決定できる力の素地を養う。	
学習方法				自分自身	他者や社会とのかわり
課題設定	収集分析	表現省察	将来展望	他者理解・協同	
学習テーマを追究するために、適切な課題を設定している。	学習テーマや自己課題を追究できるように情報収集の方法や内容を工夫し、整理している。	学習の成果を、要点を押さえてまとめ、発表している。	働く意義について、様々な情報から捉えなおし、自分の考えを明らかにしている。	他者の意見を尊重して、良さを受け入れたり、自分の考えを伝えたりしている。	
時	主な学習内容	評価規準		評価事例	
1	・オリエンテーション【課題の設定】	将来展望 働く意義について、自分の考えを明らかにしている。		4 自己決定を行う場面 学習課題「様々なインタビュー結果や考えからどんなことが得られたか」に対して、自己決定する場面。  <b>■生徒の記述例</b> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">             他の人の発表を聞いて、「誰かのため」に働いているという点が共通していました。自分が疑問に思っていた「世の中のため」に働いているのかは、感謝されたときにうれしいと答えているまとめがあって納得した。           </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">             「お客さんを笑顔にするような接客に心掛けている」というインタビュー結果から、誰かを笑顔にするために働いているのだと思いました。また、「人に役立つため」や「家族のため」という意見が多かったが、それがなぜなのか疑問を感じた。           </div> </div> 他者の意見を尊重して、良さを認め、自分の考えに反映させている。	
2・3	・インタビューの質問づくり【情報の収集】 ・インタビュー内容のまとめ【整理・分析】	収集分析 学習テーマを追究できるようにインタビューの内容を工夫している。そして、集めた情報を整理している。			
4 (本時)	・インタビュー内容の発表【まとめ・表現】	他者理解・協同 他者の意見を尊重して、良さを認め、自分の考えに反映させている。			
5	・自己課題設定【課題の設定】	課題設定 学習テーマを追究するために、適切な課題を設定している。			
6・7・8	・職業調べ【情報の収集】 ・調べたことから考察【整理・分析】	収集分析 学習テーマや自己課題を追究できるように情報収集の方法や内容を工夫し、整理している。			
9	・発表、評価【まとめ・表現】	表現省察 学習の成果を、要点を押さえてまとめ、発表している。 将来展望 働く意義について、これまでの学習から捉えなおし、自分の考えを明らかにしている。			